

年度末報告書(実行団体)

- 提出日：令和4年 4月 10日
- 事業名：「コ・ワーケーション事業」による九州の地域活性化
- 資金分配団体：九州地域ソーシャルビジネス・コンソーシアム(公益財団法人九州経済調査協会、一般社団法人ユヌス・ジャパン)
- 実行団体：九州コ・ワーケーション推進コンソーシアム(幹事団体:有限会社トラスト)
- 新型コロナウイルス対応緊急支援助成(通常枠での追加助成)の有無： 有 無

① 実績値

【資金支援】

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況 *
①コレクティブハウス	物件数	1件	R4年3月	① 業者数 15社(問合せ含む)	3
①コレクティブハウス	入居者数	10人	R4年3月	0人	3
①コレクティブハウス	稼働率	60%	R4年3月	0%	3
①コレクティブハウス	問合せ数	30件	R4年3月	0件	3
①コレクティブハウス	スペースレンタル利用	15件	R4年3月	0件	3
①コレクティブハウス	インターネットCV率	0.5%	R4年3月	0%	3
①コレクティブハウス	UU数	2000	R4年3月	0%	3
①コレクティブハウス	CV数	10	R4年3月	0	3

アウトプット	指標	目標値	達成時期	現在の指標の達成状況	進捗状況 *
①コレクティブハウス	成約率	1%	R4年3月	0	3
①コレクティブハウス	空き家の利活用により地域防犯の促進	なし		物件未定のため効果なし	3
①コレクティブハウス	移住促進による地域経済への波及効果	なし		物件未定のため効果なし	3
②一般社団法人リエートス	入会者	10名	R4年3月	8名(アントレプレナー会員:5名・メンター:3名)	3
②一般社団法人リエートス	賛助会員	10社	R4年3月	1名	3
②一般社団法人リエートス	起業家支援数	20名	R4年3月	ともに暮らす.com :14名/ソーシャルピッチ:4名 ソーシャルマルシェ:15組 合計 33	1
②一般社団法人リエートス	新規起業数	5社	R4年3月	0社	3
②一般社団法人リエートス	社会起業家の創出とコミュニティの実現	なし		メール会員数:553名	2
②一般社団法人リエートス	マッチングサイト開発による新規起業者の販路拡大	なし		サイトの仕様を検討中	2

②一般社団法人リエートス	ファンドによる 新規ソーシャル アントレプレナ ーの創出	なし		計画の見直し中	4
--------------	---------------------------------------	----	--	---------	---

* 進捗状況: 1 計画より進んでいる、2 計画どおり進んでいる、3 計画より遅れている、4 その他

② 事業進捗に関する報告

1.事業計画に掲げた短期アウトカムの達成の見込み
1.達成の見込み
2.アウトカムの状況
A: 変更項目 <input checked="" type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの内容 <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの表現 <input type="checkbox"/> 短期アウトカムの指標 <input type="checkbox"/> アウトカムの目標値
3. 活動に関する報告
<p><コレクティブハウス></p> <p>1. 物件の選定方法からわかったこと</p> <p>事業開始時は、協力者に希望物件のイメージを口頭で伝えていた。途中から、物件を探す中で条件が徐々に明確になり、まとめた結果をドキュメントに落とし込んで、共有することで、希望に合った紹介を受けやすくなった。</p> <p>当初は 6 部屋程度をイメージしていたが、運営と資金面から部屋数の削減も検討している。</p> <p>予定では、2022 年 2 月契約であったが、物件へのアプローチ、選定、契約の紆余曲折を経て、最終的に購入することに決定。</p>

～事業開始から現在までのアプローチ先と理由は以下の通りである。

① 物件のオーナー(資産家)へのアプローチ(2021年6月～)

施設見学の中で、資産家には事業継承、建物維持管理、入居者とのやりとり、家賃収納など多くの悩みがあることがわかった。その悩み解消のために、弊社が管理会社としてサービス化、コミュニティ保証への挑戦など不動産管理の総合サービスの提供を検討したが、不動産業者が仲介に入っていることがほとんどであるため、オーナーに面会して提案することが困難であったことから、断念した。

② 地方自治体との連携(2021年6月～)

糸島市、福津市など移住に注力している地方自治体の首長に面会した。コレクティブハウス構想に興味を持ってもらうことはできたが、年度の都合や自治体側の具体的なメリットの説明が難しく、具体的な物件の紹介はなかった。

③ サブリースの検討

一棟借り上げをして、リフォーム後に賃貸することを検討。予算に見合った物件はコレクティブハウスとして利用するためのリフォーム料が高額であり、月々の賃料と併せると負担が大きくなりすぎるため、継続的な運営に適していないと判断した。

また、福岡市内にあるインバウンド減少により経営が立ち行かなくなったホテルを住居にリフォームすることを検討したが、月々の賃料が高額で経営が成り立たないため断念。物件オーナーの意向が強く、協力的であった担当者との賃料交渉の余地がなく、あきらめざるを得なかった。

サブリースの場合、契約条件の合意、責任範囲と予算配分などの調整が難しいこと、即入居が必須条件であることから、本事業には不適切と判断した。

④ 購入

①～③の結果、リフォーム不要で即入居が可能な物件の購入を検討開始。地場の不動産業者とコンタクトを取り、情報収集。3～4月は売買物件が少ないため、7～8月までに決定できるように継続的に情報収集を行っている。購入の場合、立地や築年数などの設備に加え、建物維持や自然災害での損壊なども考慮し、慎重に決定することが重要と考えている。

2. 入居者と運営体制について

物件の選定と並行して、住民側の希望条件や管理側の運営ルール、必要な事項が、ヒアリングやアンケートにより、明確になりつつある。その中でわかったことは、以下の通り。

① 入居者コミュニティが重要

起業をテーマにしたコレクティブハウスは、住人同士のビジネスがコラボやサポートにより発展することを目的とするため、コミュニケーションがとれる住民が入居することが必須と考える。そのため、入居審査の基準が必要である。

② 入居者のビジネス

入居者のビジネスをクリエイターやモノづくりなどと限定した場合、相互補助がしやすくなる。

③ 単身高齢者の住宅難民問題

女性起業家コミュニティなどでヒアリングした結果、資産がある50代単身者でも賃貸契約できないことがあったとリアルな声を聞くことができた。

④ マニュアル化できない理念の浸透が運営側には必要

⑤ 募集

当初は、短期間で集められるように現在のコミュニティメンバーに直接の声かけを想定していた。理由は、コミュニティの形成がしやすいと考えたこと、移住者が多く引っ越しのハードルが低いことであった。

オープンが延期したことで、シングルマザーやスタートアップ起業家など間口を広げる予定。

3. 事業運営に関する課題

① 広報における体力が必要

イベントやサイトオープンにより、12月から告知効果が出始めた。

② 移住や街づくりテーマに共感あり

4. その他の課題

① 入居前提コミュニティ

入居希望の方を予め、コミュニティとしてまとめておく必要があるため「ともくらしコミュニティ」を立上げ。リエートスのイベント参加者からメンバーを募り、現在 16 名。コミュニティメンバーで物件内覧や運営ルールの検討を行い、ゆくゆくはコレクティブハウスに住んでもらうことができるようにサポートしていく。

<社会起業家コミュニティ・リエートス>

1. 社会起業家のサポートにおける課題と進捗

毎月 1 回開催する定例イベントや直接のサポートの中での気づきとサポートのポイントは、以下の通り。起業家の中でも特に社会起業家の支援は難易度が高いと感じており、課題が明確化されつつある。

① 起業家の特徴

- ・孤独である
- ・起業におけるスキル不足
- ・時間の使い方に課題あり
- ・プライベートの影響あり

② 起業家に必要なこと

- ・理念と経済のバランスが重要
- ・仲間やつながりが重要
- ・みんなで“発信”する仕組み
- ・プライベートまで把握が必要
- ・ビジネス化のハードルが課題
- ・商売を仕組み化する

③ 具体的なサポート

- ・やりたいことの前に、やれることで売上確保できるように案件の紹介など具体的なサポート行った
- ・起業「支援」の意味を見直す

2. コミュニティの構築

① 3つのコミュニティ同士の関係構築による化学反応

シェアオフィス(東京)を利用する起業家、女性起業家、社会起業家のコミュニティが交流することでお互いに新たな気づきを得ることができた。また、発信に長けている女性起業家がリエートの社会起業家のサービス紹介を行うなどサポートしあうことができた。

今後もコミュニティの在り方を継続して考える必要を強く感じた。

② 女性コミュニティメンバーの高い共感性と信頼をPJへ繋げる

実際に1人住まいの問題に直面している女性起業家のリアルな発信内容が多くの人に届き、プロジェクトへの共感を呼び、仲間を増やすことができた。

③ 女性起業家自身も社会課題に直面

ビジネスと同時に子育てや介護を行う女性起業家が多く、思うように活動できないケースがあり、サポートの必要性がわかった。

④ コミュニティのブランド強化

サポートされる社会起業家とプロボノなどサポートする側が安心して参加できるように、認知度の向上が必要。「ともに暮らす.com」のサイトとリエート月例イベントを通じて、ブランド力を強化していくことが必要。

⑤ 「場」があることの大切さ

安心して交流できる場所があることで、不安を和らげることができるという意見があった。

3. 組織運営について

① ネットワーク構成の再考

メンバーの拡大と同時に社会起業家をサポートする組織との連携をしているが、さらなるコラボ先の開拓を継続していく。

併せて、企業との接点も必要

② テーマ(孤独)について

共感性が高いテーマであることがわかったため、目的を掘り下げ、ビジョンを明確化することが必要

③ リエートス運営仕組み化が課題

売上増加のための営業サポートをしたが、実はメンタルに問題があることがわかったケースがあった。そのことから、支援の意味と範囲の定義をすることが社会起業家の真のサポートに必要なことがわかった。

②対話連携の要素を含む実施内容と成果、影響(住民参加、ボランティア・会員等参加、企業等の連携)

① ソーシャルマルシェ

月例イベントで社会起業家を集めた紹介イベントを実施した

② 交流会

月例イベントの際、リアルな会場とオンライン上で交流を実施した

③ ソーシャルピッチ

月例イベントでピッチを行った社会起業家サービス(一時的な託児)をピッチを聞いた企業が自社の全社ミーティング時に利用し、売上につながる連携ができた

③協賛・共催、NPO 等との協働、学術研究機関等との協働、その他団体等との協働など

- ① 九州大学 ソーシャルビジネスリサーチセンター 特任教授 岡田先生に月例イベントで登壇していただいた
- ② 移住についての情報提供をしている「福岡移住計画」と連携して告知を行った
- ③ コレクティブハウスの先行企業である「コレクティブハウジング社」に情報提供をもらった
- ④ 市長訪問(福津市、糸島市)を実施。今後も他都市(熊本県葦北郡津奈木町、鹿児島県鹿児島市など)の団体と連携の可能性を探る

6. 新型コロナウイルス感染拡大に対して、事業活動を行う際に工夫した点

- ① イベントの参加方法をデュアル開催(リアルとオンラインの両方)にした。

② 広報に関する報告

1. シンボルマークの使用状況

- 自団体のウェブサイトに表示している 広報制作物に表示している
報告書に表示している イベント実施時に表示している その他
→「その他」を選択した場合は記載してください(自由記述):

2. 広報

1.メディア掲載(TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等) ※日付、記事名、媒体、制作目的、概要、リンク先、部数などを記載してください。

- ① 7/15 西日本新聞 me 掲載「ソーシャルマルシェ&ピッチ」
https://www.nishinippon.co.jp/kyushu_event/1583/
- ② 11/18 「職住一体型の起業支援施設、マイソルなど福岡で事業化」日本経済新聞に掲載 ※画像ファイル添付済み
<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOJC10CU10Q1A111C2000000/>
- ③ 11/24 ふくおか経済取材
- ④ 11/6 JapanSocialbusinesssummit2021 ピッチ登壇(マイソル・トラスト)

⑤ 11/9 GlobalSocialbusinesssummit2021 ピッチ登壇(マイソル・トラスト)

⑥ 12/28 西日本新聞 掲載 ※画像ファイル添付済み

2.広報制作物等 当該事業費を使って制作したもの(出版物、印刷物、被服など、事業費を使って対外的に当事業を訴求するために制作されたもの)について制作物の種類、発行・製作時期、概要リンク先、部数などを記載してください。

① 啓蒙のための Web サイトのリリース【ともに暮らす.com】

制作時期: 2021 年

<https://tomonikurasu.com/>

② 一般社団法人リエートス サイトリリース

<https://re-ethos.net/>

③ 一般社団法人リエートス パンフレット

④ 一般社団法人リエートス 名刺

3.報告書等

提出無し

4.イベント開催等(シンポジウム、フォーラム等) 当該事業で実施したイベントについて、日付、イベント名、概要、参加人数等について記載してください。

① 7/17 リエートス定例イベント<ソーシャルマルシェ&ピッチ>

食品廃棄やアフリカ支援の社会起業家のサービス紹介(参加 20 人)

② 9/4 リエートス設立イベント開催「リエートス一周年&社団法人化記念『九州からソーシャルグッドの輪を広げよう!美しい地球と持続的な社会の架け橋に』」

モデル・アーティストとして「自然科学の案内人」をされる NOMA さんをゲストにお招きして、その哲学から見える循環と共生の世界についての講話・ソーシャルビジネスについての講話 九州大学:岡田先生(リアルとオンラインで参加 100 名)

③ 11/13 【ともに暮らすフォーラム with 女性起業家の文化祭 2021】

第1部

スピーカーに拡張家族の提唱者「石山アンジュ」さんとユナス・ソーシャルビジネスの日本の第一人者「岡田昌治」先生を迎え、本フォーラムは、「ともに暮らす」というキーワードを中心に、いわゆる「家族」に限定されない、多種多様な人々が支え合える「暮らし方」や「生き方」について考えるフォーラム

第2部(東京)出展者 リアル 12名・オンライン・21名

女性起業家によるブース出展とオンラインセミナーの開催

第2部(福岡)出展者 14名

社会起業家によるマルシェとサービス紹介。

・申込み総数 220名

1部=オンライン 56名・リアル 東京 22名・福岡 22名 2部=オンライン 80名・リアル 東京 25名・福岡 15名

④ 12/05 リエートス定例イベント「学ぼう！話そう！触れ合おう！ソーシャルピッチ&交流会」開催

リエートス理事によるソーシャルピッチ(5社)と交流会を実施 実参加者:12名

⑤ 01/15 リエートス定例イベント開催

社会起業家 賀詞交歓会&【白木 夏子さん特別講演】エシカル-美しい未来をつくる

社会を変えたいという想いから、2009年に人と社会と自然環境に配慮したエシカルジュエリーブランド「HASUNA」を立ち上げられた白木夏子さんをゲストにお招きして、その想い、活動の背景や事業が動いていくプロセスについての講話

参加申込総数:67名 実参加者:30~40名/ハイブリッド

⑥ 2/5 リエートス定例イベント「入会説明会」

ハイブリッド開催 ※申込 11名 参加 8名

⑦ 3/5 リエートス定例イベント 「ソーシャルマルシェ&ピッチ」

申込:50名 実参加者:30名

④規程類の整備に関する報告

1. 事業期間に整備が求められている規程類の整備は完了しましたか。
<input type="checkbox"/> 完了 <input checked="" type="checkbox"/> 整備中
2. 整備が完了した規程類を web サイト上で広く一般公開していますか。
<input type="checkbox"/> 全て公開した <input type="checkbox"/> 一部未公開 <input checked="" type="checkbox"/> 未公開 公開方法を検討中
3. 変更があった規程類に関して資金分配団体に報告しましたか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由:

⑤ガバナンス・コンプライアンスに関する報告

1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。
<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由:開催時期ではないため
2. 内部通報制度は整備されていますか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ →「はい」の場合の設置方法(複数選択可): <input checked="" type="checkbox"/> 内部に窓口を設置 <input type="checkbox"/> 外部に窓口を設置 <input type="checkbox"/> JANPIA の窓口を利用
3. 利益相反防止のための自己申告を定期的に行っていますか。
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ →「いいえ」を選択した場合の理由:
4. 関連する規程の定めどおり情報公開を行っていますか

はい いいえ

→「いいえ」を選択した場合の理由:公開する情報がないため

5. コンプライアンス委員会は定期的開催されていますか。

はい いいえ

→「いいえ」を選択した場合の理由:

6. 報告年度の内部監査又は外部監査を実施予定ですか。(実施済みの場合含む)

内部監査を実施 外部監査を実施 実施する予定がない

→「実施する予定がない」を選択した場合の理由:実施時期でないため

添付資料

活動の写真(画像データは1枚2MG以下、3~4枚程度)

① 12/28 西日本新聞 掲載

② 11/18 「職住一体型の起業支援施設、マイソルなど福岡で事業化」日本経済新聞に掲載



③ 3/5 各種イベント告知用クリエイティブ画像

「ソーシャルグッド」な商品や体験と出会うマルシェ

ソーシャルマルシェ

ウィズスクエア福岡
2周年記念イベント

0305 [土]
14:30~16:30
@オンライン & 福岡会場

Re:Ethos

社会の問題はいつばあるけれど、楽しみながら解決していきましょう

社会起業家のためのコミュニティ

Re:Ethos

ソーシャルグッドを学ぼう

リエートス周年 & 社団法人化記念イベント

『九州からソーシャルグッドの輪を広げよう！
美しい地球と持続的な社会の架け橋に』

メインゲスト：NOMA | ノーマ

佐賀県出身のモデル、アーティスト、エコロジスト

生命や宇宙の不思議に惹かれ、自然遊びに夢中な幼少期を送る。ファッションからビューティ、時に自然科学の案内人としてサイエンスまで、幅広いジャンルで活躍

2021 9.4 [土] 13:30~16:00

一部：ゲストトーク 二部：社会起業事例発表

会場：ウィズスクエア福岡 & オンライン

参加費 無料

Re:Ethos

社会に良いアイデアを見つけよう

ソーシャルピッチ

ウィズスクエア福岡 2周年記念イベント

社会起業家による事例発表
+ 先輩起業家によるクロストーク

2022.3.5 [SAT]

13:30-14:30

@オンライン & 福岡会場 (中央区大名)

Guests

野口達也 氏
ジョインッタープラス

田中健一 氏
株式会社STEAM

小田原晴 氏
一般社団法人WAOJE

福澤久 氏
株式会社マイソル

森川綾女 氏
TEIセンタージャパン

兒玉久美 氏
一般社団法人
グラミン日本

小野祐紀香 氏
有限会社トラスト

社会起業家 特別講演・賀詞交歓会

エシカル-美しい未来をつくる-

白木 夏子さん / NATSUKO SHIRAKI

ジュエリーブランドHASUNA FOUNDER & CEO
筑波大学 アントレプレナーシップ学部教員・研究所客員研究員

2022.1.15 (SAT)

13:30~15:30

オンライン & 福岡会場 (福岡市中央区大名)

参加費：FREE

Re:Ethos

いまの時代、ひとりで生きるのは、ちょっと難しい
ともに暮らすフォーラム・ソーシャルマルシェ



「家族」や「ひとり」だけじゃない
起業でつくる自分らしい生き方

岡田昌治氏
ユノスジャパン代表理事

石山アンジュ氏
社会活動家

2021.11.13 (SAT)

フォーラム：13:00→15:00 オンライン / 福岡会場 / 東京会場

マルシェ：15:00→17:00 参加費：FREE  

社会起業家サポートコミュニティ リエートス

説明会・個別相談会

2.5 土 13:30～16:00

福岡会場・オンライン/無料

 Re:Ethos



体験型
マルシェを
初開催!

社会に良いアイデアを
見つけよう!!

 Re:Ethos

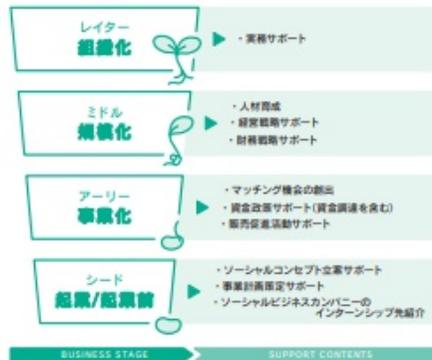
ソーシャル
マルシェ&ピッチ

7.17 (SAT)
13:00～16:00
ウィズスクエア福岡
(福岡市中央区大名1-3-7 3階)

パンフレット

外面

リエートスでは「**社会に良いアイデアの花を咲かせる**」を合言葉に社会起業家や社会起業家を目指す方々の事業活動における総合的なサポートを行っています。



MESSAGE

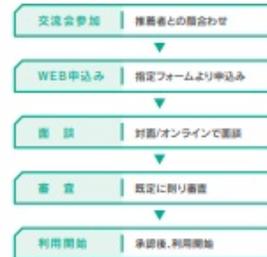
私達が共に繋がり、他人事を自分事にする。そのように社会に向き合っていくことで、これからの新しい未来を創っていく。それがリエートスの想いであり、使命です。

私達を取り巻く社会問題は今も多岐に及び、労働問題・人口問題・人権問題・都市問題・農村問題・住宅問題などの課題が複合的にそして複雑に絡み合っています。

このような課題を次世代に少しでも残さずに解決していくには、持続可能な解決手段と情熱とそれを推進する「人」と「仲間」が必要です。

リエートスではそれらを推進しようとする起業家やその萌芽を全力でサポートし、応援してくれる仲間を繋ぐプラットフォームを創造していきます。

入会には1回の交流会参加と推薦者が必要です。



入会は公式サイトのお問い合わせフォームから、最新のイベント情報などもこちらからチェック!

詳細はこちら
<https://re-ethos.net>
または
リエートス で検索



社会起業家サポートコミュニティ

Re:Ethos
一般社団法人 リエートス



Re:Ethos

一般社団法人 リエートス
福岡市中央区大名1丁目3-7
サウスステージ13階「ウイズスクエア福岡」内
連絡先 092-406-5539
E-mail info@re-ethos.net



内面

ソーシャルビジネスに取り組んでいて
こんな悩み事はありませんか？

社会的な取り組みの最新情報を知りたい

事業を軌道に乗せるための助言が欲しい

社会的な関心のある人と繋がりたい

資金調達について相談したい

応募した人材の募集に困る相談相手がいらない

リエトスなら、
事業ステージごとに生じる
さまざまな課題を
ともに解決できます！

Re:Ethos



ソーシャルグッドな人々を支援する、さまざまな取り組みを行っています。



1 経営者のメンター会員による、
具体的な事業サポート

事業の始点であるコンセプトワーク、事業計画作成から資金調達や広報、販売促進などの実務サポートまで、メンター会員、プロボノ会員が幅広く総合的なアドバイスをを行います。



会員企業さまで
見学会

社会課題に取り組み
会員企業さまのリアルな現場を体感できます。

2 定期的な勉強会、ワークショップ

定期的な勉強会やワークショップを通じて、情報収集の支援・経営知識の強化など学びの場を提供します。



3 ネットワークを広げる独自の交流会。

次世代を担う起業家たちがアイデアを発表する「ソーシャル・ピッチ」やソーシャルグッドなアイデアとふれあうことができる「ソーシャル・マルシェ」などの独自の交流会企画によって、人脈・ネットワークの構築を支援します。



多様なビジネスステージに応じた
料金プランがございます。

	メンター会員	アントレP会員	プロボノ会員	サポーター会員(個人)	サポーター会員(企業)
種別	実務進行者 ※原則無償	サポート受給者	支援希望者	賛同参加者	賛同企業
年会費(税込)	22,000円	22,000円	5,500円	無料	110,000円/1口
1 事業サポート	メンターとして参加	無料サポート	グループ参加	—	企業紹介
2 各種イベント	主催	無料参加	無料参加	一部無料参加	無料参加
「ピッチ」	アドバイザー	無料優先登壇	無料登壇	一部無料登壇	無料登壇 アドバイザー権
3 マッチング交流会	優先マッチング	無料企業 企業紹介	無料招待	無料招待	優先マッチング
「ファンド支援」	—	エントリー権	—	—	—

名刺

